

日本國皇帝陛下及大不列顛愛蘭聯合王國兼印度國皇帝陛下ハ兩國臣民ノ交際ヲ皇張増進シ以テ幸ニ兩國間ニ存在スル所ノ厚誼ヲ維持セムコトヲ欲シ而シテ此ノ目的ヲ達セムニハ從來兩國間ニ存在スル所ノ條約ヲ改正スルニ如カサルヲ確信シ公正ノ主義ト相互ノ利益ヲ基礎トシ其ノ改正ヲ完了スルコトニ決定シ之カ爲メニ日本國皇帝陛下ハ英國駐劄帝國特命全權公使從二位勳一等子爵青木周藏ヲ、大不列顛愛蘭聯合王國兼印度國皇帝陛下ハ其ノ外務大臣ガーター勳章ノ「ナイト」ゼー、ライト、オノレーブル、ジョン、キムバー、レ、伯爵ヲ各其ノ全權委員ニ任命セリ因テ各全權委員ハ互ニ其ノ委任狀ヲ示シ其ノ良好妥當ナルヲ認メ以テ左ノ諸條ヲ協議決定セリ

第一條

兩締盟國ノ一方ノ臣民ハ他ノ一方ノ版圖内何レノ所ニ到リ、旅行シ或ハ住居スルモ全ク隨意タルヘク而シテ其ノ身体及財産ニ對シテハ完全ナル保護ヲ享受スヘシ
該臣民ハ其ノ權利ヲ伸張シ及防護セムカ爲メ自由ニ且容易ニ裁判所ニ訴出ルコトヲ得ヘク又該裁判所ニ於テ其ノ權利ヲ伸張シ及防護スルニ付内國臣民ト同様ニ代言人辨護人及代人ヲ撰擇シ且使用スルコトヲ得ヘク而シテ右ノ外司法取扱ニ關スル各般ノ事項ニ關シテ内國臣民ノ享有スル總テノ權利及特典ヲ享有スヘシ
住居權、旅行權及各種動産ノ所有、遺囑又ハ其ノ他ノ方法ニ因ル所ノ動産ノ相續并ニ合法ニ得ル所ノ各種財産ヲ如何ニ處分スルコトニ關シ兩締盟國ノ一方ノ臣民ハ他ノ一方ノ